

# 第4期川崎区区民会議みんなのまちづくり部会進捗状況報告

## しんぎてーま かだい 審議テーマ・課題

### 1 ちいき みじか ぼうさいりよく 地域で身近な防災力

れきし かんきょう まな  
(歴史・環境から学ぶ)

(1) さいがいじ あんぜん ひなん  
災害時に安全に避難できるようにするため、  
かわさきく かわさきく かわさきく かわさきく  
川崎区の歴史や環境の視点から防災を考え  
ひつよう  
る必要がある。

## かだい かいけつ ほうこうせい 課題解決の方向性

- たいしょう かくだい くんれんないよう くふうとう ぼうさい  
対象の拡大や訓練内容の工夫等「防災  
くんれん すいしん けんとう  
訓練の推進」を検討する。
- ぼうさいでまえこうざ じっし くみん ぼうさい  
防災出前講座の実施など区民の「防災  
ちしき ふか とりくみ けんとう  
知識を深める」取組を検討する。
- さいがいじ ようえんごしや しえん になて  
災害時に要援護者を支援する担い手の  
かくほう ちいきぼうさいりよく きょうか すず  
確保等、「地域防災力の強化」を進め  
とりくみ けんとう  
る取組を検討する。

## ぶ かい しんぎ ないよう けつ か 部会審議の内容・結果

だい かい がつ にちかいいい さんかいいん めい  
第1回 4月26日開催 参加委員9名

### 【審議内容】

かだい かいけつさく ないよう  
課題解決策の内容について、たたき台を元に検討した。

### 【審議結果】

- ぼうさいくんれん すいしん がいこくじんしみん たいしょう くんれん けんとう すず  
防災訓練の推進…外国人市民を対象として訓練の検討を進める。
- ぼうさいちしき ふか きぎょう ぼうさいたいさく くみん し けんとう  
防災知識を深める…企業の防災対策を区民に知ってもらう講座等の企画の検討を進める。
- ちいきぼうさいりよく きょうか さいがいじ ようえんごしやしえん になて かくほ けんとう すず  
地域防災力の強化…災害時における要援護者支援の担い手の確保について検討を進める。

### 【主な意見】

- つなみひなんぼうさいくんれん じぜんこうほう じ ごほうこくこうほう きょうか ぜんくてき おこな  
津波避難防災訓練の事前広報、事後報告広報の強化を全区的に行うべきだ。
- ちょうかいかにゆうりつけんしょう なか ちいき になて かくほ おお かだい かにゆうめりつと あびーる  
町会加入率減少の中、地域での担い手確保は大きな課題。加入メリットをアピールしたい。

### 2 こみゆにていばすどうにゆう そくしん コミュニティバス導入の促進

ふくし かんこう こうじょう  
(福祉と観光の向上)

(1) だれ くない あんぜん あんしん いどう  
誰もが区内を安全に安心して移動できるよ  
うにするため、ふくし かんこう してん い  
福祉や観光の視点を入れた  
こみゆにていばす どうにゆうほうほう けんとう ひつよう  
コミュニティバスの導入方法を検討する必要  
がある。

- きぞんば すろせん へんこう もと しんろせんあん  
既存バス路線の変更に基づく新路線案、  
およ うえいほうほう じゅうどう ていあん  
及びその運営方法や需要等を提案とし  
てまとめ、かんけいきかん しこうつうきょく みんかんば  
関係機関(市交通局・民間バ  
す事業者)に検討依頼を行う。  
しきくせい ちいきこうつう てび とりくみてじゅん  
(市作成の『地域交通の手引き』取組手順  
のステップ2「既存交通手段及び  
システムの見直し」に該当)
- こうれいしやがいしゅつしえん しく どう ふくし  
高齢者外出支援の仕組み等の福祉の  
してん かんこう そくしん ちいき  
視点だけでなく、観光の促進など地域  
しんこう してん ふく けんとう  
振興の視点も含めて検討する。

### 【審議内容】

ちいき はあく けんどうたいせい こうちく けんとう  
地域ニーズの把握や検討体制の構築などについて検討した。  
とむらいいん しんぎ すす かつ しんろせん うんえい る ーと ぐたいてき ていあんしりょう  
戸村委員から審議の進め方、新路線の運営やルートについて具体的な提案資料があった。  
こみゆにていばす うんこう ちいきじゅうみん きょうぎかい たちあ ひつよう くみんかいぎ  
コミュニティバスの運行には地域住民による協議会の立上げが必要となるが、区民会議がそ  
のまま協議会組織とはなりえない。

※「川崎市総合交通計画」の区民会議提出意見を反映した記載箇所を確認した。(前年度活動)

### 【審議結果】

- きぞんば すろせん へんこう ぜんてい しんろせん けんとう すず  
既存バス路線の変更を前提とした新路線の検討を進める。
- きぞんろせん じゅうふくどう ふ じかいこうていあんろせん ぐたいてき けんとう  
既存路線との重複等も踏まえながら、次回以降提案路線を具体的に検討し、まとめる。
- まとめた案で関係機関(市交通局・民間バス事業者)への打診(検討の申し入れ)を行う。

### 【主な意見】

- かわさきくない こうつう べん よ しんろせん ひつよう いけん  
川崎区内は交通の便が良く、新路線は必要ないという意見もある。
- らぞーな しゅうへん こうつうじゅうたいひんぼつちいき  
ラゾーナ周辺は交通渋滞頻発地域であり、その周辺を含む路線提案は現実的ではない。
- こみゆにていばす きょうぎかい たちあ うんこうじつげん ねんかん じれい じむきょく  
コミュニティバスは協議会の立上げから、運行実現まで8年間かかった事例もある。(事務局)
- へいせい ねん がつれんきゅう かわさきだいし あかふだはいふ しょうてんがい いべんと あ きかんでんてい うんこう  
平成16年の5月連休、川崎大師の赤札配布や商店街のイベントに合わせて期間限定で運行さ  
れたバスルートが非常に好評だった。
- きんねん しえい ぜんろせん くるじけいえい もと ちいきこうつうしすてむ  
近年は市営バスも全路線に黒字経営が求められるようになった。ただし、地域交通システムの  
いじ せいさくめん じゅうようせい ろせんうんこう けつてい ばあい じむきょく  
維持など政策面の重要性から路線運行が決定される場合もある。(事務局)